



ふたば

No.1

令和6年4月8日
清新ふたば小学校
学校長 三柴 祐子

「つなぐ」「つなげる」「つないでいく」を大切に

桜の花が舞い、春の薫りが清新ふたば小学校に心地よく流れています。

3月22日に70名の頼りになる卒業生が本校を巣立ち、本日、元気でかわいらしい87名の1年生を迎え、児童数 520名で令和6年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただき、入学式と始業式の日を迎えることができました。ありがとうございました。入学式や始業式では、進級した喜びや期待で、子どもたちがきらきらと輝いていました。

さて私は子どもたちに、入学式や始業式で次のような話をしました。

今日から新しい学年のスタートです。校長先生は「明日も学校へ行きたいな」と子どもも大人もみんながそう思える学校をつくりたいです。先生たちと皆さんと一緒に、清新ふたば小学校を、笑顔でいっぱい、優しさあふれる学校にしていきたいと思います。清新ふたば小学校にはたくさんの人たちがいて、毎日一緒に生活します。たくさんの人たち一人一人が色々な思いをもっています。そしてそれぞれに得意なことや苦手なこともあります。だからこそ大切にしてほしい、みんなが気持ちよく楽しく学校生活を送るための工夫を4つお話します。

「挨拶や返事をしっかりしましょう」

「相手の気持ちを考えながら行動しましょう」

「お互いにルールや約束を守って気持ちよく過ごしましょう」

「いろいろなことに一生懸命取り組んで、苦手なことにもチャレンジしてみましょう」

皆さんのこれからの成長が楽しみです。

新年度になり、学校も新体制となりました。教職員連携をとり、子どもたちが心豊かに健やかに成長することを心より願いながらよりよい教育活動を目指し、保護者や地域の方々と連携しながら精一杯努めてまいります。子どもたちがよりよく成長するためには、学校のみならず、ご家庭や地域のご理解とご協力が不可欠です。今年度も、保護者の皆様や地域の皆様に温かく支えていただいていることを、全教職員がしっかりと心に受け止め、開校から続く校風《「つなぐ」「つなげる」「つないでいく」》を大切にして教育活動をしてまいりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

